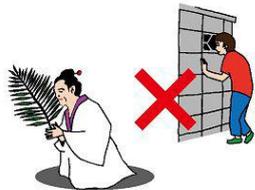


住民への配慮を忘れずに！

やんばるの見どころには人の暮らしととても近い場所が多くあります。住民の暮らしとプライバシーに配慮して楽しみましょう。

- 民家への立ち入りや覗き見はしない
- 大きな声や音を出したり、光を出したりするのはやめましょう
- 拝所（ウガンジョ）やお墓など、神聖な場所には敬意を払う



伝統的儀式などでの無遠慮な見学や写真撮影等は控えましょう。見学する位置によっては儀式に支障が出る場合があるので注意しましょう。



国頭村比呂地区小玉森にある拝所（ウガンジョ）

集落周辺のお墓

●集落周辺や山道では特に速度を落とす

大きな道路のすぐそばに住民が暮らす集落や畑があり、作業に向かう高齢者の往来も頻繁です。前の車やトラック、バイクを煽る行為は絶対にやめて、制限速度を守った安全で快適な運転をしましょう。



●駐車

やんばるには、駐車場と勘違いする私有地や集落で管理している土地などが沢山あります。駐車する際は住民に確認してください。



●迷惑行為はしない

森、川、海も住民や生き物の暮らしにとって身近な場所です。大きな声や大量でのカーステレオの使用、花火、ドリフト走行等は、やめましょう。



関係法令

- 自然公園法（やんばる国立公園、沖縄海岸国定公園）
- 動物愛護法（飼いネコ・イヌなど）
- 種の保存法（国内希少野生動植物種）
- 鳥獣保護管理法
- 文化財保護法（天然記念物）
- 外来生物法（特定外来生物）
- 廃棄物処理法（不法投棄ゴミ）

やんばる3村内の自然を楽しむために注意すべき法令はこんなにあります。詳しくは「やんばる3村ルールブック」をご確認ください。

CHECK! ▶

問い合わせ先等

緊急時の対応について（急病や大怪我をした時は119へ！）

- 沖縄県立北部病院（名護市大中）TEL：0980-52-2719
- 北部地区医師会病院（名護市宇茂佐）TEL：0980-54-1111
- 環境省やんばる野生生物保護センター TEL：0980-50-1025
- クイナダイヤル（NPO法人どうぶつたちの病院沖縄）TEL：090-6857-8917



発行主体：やんばる3村世界自然遺産推進協議会（国頭村役場 / 大宜味村役場 / 東村役場）



人・自然・文化 大切な地域の資源をずっと残していくために守ってほしいことがある

やんばる3村ルール＆マップ

やんばるの自然を存分に楽しんでもらう上で守って欲しいルールです。



●自然の中では自己責任！

やんばるには、崖などの危険な場所も有毒な動植物（ハブ・ハチ・ハゼノキ）も多い一方で医療機関が少なく、携帯電話が繋がらない場所もあるので、捜索・搬送まで時間がかかります。是非、ガイドと一緒に、安全で楽しい散策を！



●道を外れて森の中に入らない

森の中には、かつて暮らしに使われていた道や個人の土地なども沢山あります。ハブなどの危険生物に遭遇する危険が高まることも、自然環境にも負担がかかるため、不用意に色んな道を歩かないようにしましょう。



●火を使わない

キャンプ場等の許可された場所以外でのたき火やタバコのポイ捨て、線香やろうそくの放置はやめましょう。直火は山火事の原因になります。（場所によっては法律で禁止されています。）



●事前にトイレは済ませる

森の中にトイレはないので、先に済ませて、心配であれば携帯トイレを持参しましょう。人の排泄物は不衛生だけでなく、野生生物を誘因することもあります。



生き物への配慮を！！

●生き物を脅かさない！とらない！持ち込まない！

やんばるの自然はとてもぜい弱で絶滅が危惧される動植物がたくさん暮らしています。生き物を夜間に執拗に照らしたり、大きな音をたてたり、取ったり踏みつけたり、外から持ち込んだりするのはやめましょう。



●ストップ！ロードキル！

やんばるの希少生物が交通事故に遭っています。やさしい運転をしましょう。特に東海岸側の県道70号線とやんばる東西を横断する県道2号線は要注意！ヤンバルクイナは早朝と夕方、ケナガネズミやリュウキュウヤマガメは夜間のロードキルが多発しています。



やんばるの森フィールドマップ

地図凡例

●見る・遊ぶスポット ●学ぶスポット

EV充電スタンド(電気自動車)

ロードキル重点区間

ヤンバルクイナ交通事故防止重点区間

ケナガネズミ交通事故防止重点区間

公共トイレ設置施設

共同売店

GSガソリンスタンド

やんばる国立公園

特別保護地区

特別地域

普通地域

ガソリンスタンドは
少なく不定休。
給油は余裕を持って！！

やんばるでは
携帯電話の通話可能
エリアが限られています。
特に山間部では
繋がらないことが
多いので注意しましょう。



十分な装備で楽しみましょう

●トレッキングツアーに参加する場合

- ・滑落やハブなどの危険生物への対策として、しっかりとした登山靴を履きましょう。サンダルはNGです。
- ・強い日差しや枝葉から頭を守るために帽子をかぶりましょう。
- ・登山時は長そで長ズボンで(暑さ調整できるように!) 怪我だけではなく、毛虫やアブ・ハチ等による虫刺されも予防できます。
- ・両手が見えるようカバンはリュックサックにしましょう。
- ・雨具・携帯電話を携行しましょう。
- ・熱中症、脱水症対策として、必ず行動食と飲料水を携行してください。
- ・虫除けや日焼け対策をしっかりとしましょう。



CHECK!

前にはこんな危険な道もあります!



国頭村内

【与那覇岳】

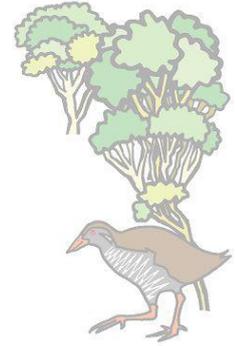


照葉樹林に覆われた沖縄最高峰の与那覇岳(標高503m)は、固有で希少な動植物が多く生息・生育する場所です。看板のある広場(上記写真)より上は、法律により厳正な保護が求められています。立ち入り制限にご協力ください。

【伊部岳】



オキナワウラジロガシの大木は、沖縄の名木百選にも認定され、地元の方々にも大事にされています。登ったり根を踏みつけたり、木を傷める行為をしないでください。大木より先に行くことは危険です。立ち入りを控えてください。



●川遊びを楽しむ場合

川では小さな不注意から生命に関わる重大な事故につながる恐れがあります。

- ・ウォータースーツ、又は濡れても良い運動靴を履きましょう。
- ・ライフジャケットの着用を推奨します。
- ・定められたルートから外れないように歩きましょう。
- ・滝の上から飛び降りなどの危険行為はやめましょう。



大宜味村内

【ター滝】



川遊びを楽しみながら平南川を30分ほど遊ると、亜熱帯の雰囲気にもまれた美しいター滝があります。荒天が予想される場合、雷注意報以上の注意報・警報が発令された場合は、駐車場を閉鎖する場合があります。詳しくは平南川ター滝駐車場(080-9851-0359)にお問い合わせください。

東村内

【慶佐次湾のヒルギ林】



マングローブの中をカヌーで探索。干潟のシオマネキなど、生き物を間近で見ることができます。カヌーに乗る場合は、事前にガイドツアーを予約してください。また、遊歩道からマングローブを觀賞いただく際には、ヒルギ林内や干潟に直接立ち入らないようお願いします。